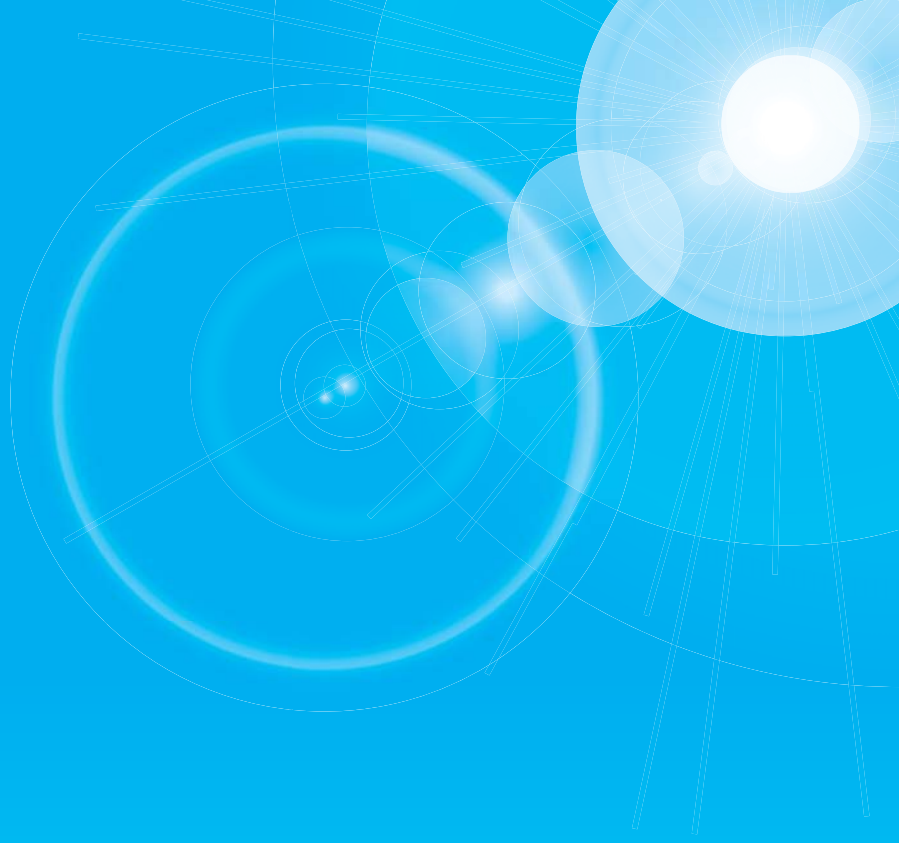


Company Profile



高度な分析力と洗練された編集スキルで 広報活動を多面的にサポート

企業を取り巻く環境は急速に変化し
広報活動はますます重要となり
高度な戦略が求められています。
弊社はジャーナリストの視点を武器に
報道分析や広報ツールを制作し
良好なイメージづくりに向けた
コミュニケーション活動をお手伝いしています。
これまでの実績は多方面に及び
数多くの賞を受賞してきました。

広報支援メニュー

■ 効果測定 **Survey & Analysis**

- ◎報道分析／広報効果測定
- ◎マスコミサーベイ
- ◎IR戦略調査
- ◎Webウォッチング

■ 情報発信 **Disclosure & Information**

- ◎ニュースレター
- ◎PR誌／機関誌
- ◎手帳型ファクトブック
- ◎簡易型社史・年史
- ◎会社案内
- ◎企業出版物
- ◎社内報

■ 広報計画 **Consulting & Planning**

- ◎広報計画の設計・立案
- ◎広報コンサルティング
- ◎各種マニュアルの作成
- ◎リスク管理サポート

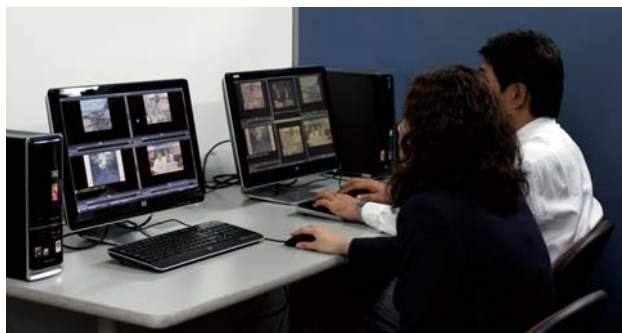
弊社の報道分析がメソッドになりました。

広報活動の成果を測定する報道分析では、「露出指数」「論調指標」「広告料金換算値」に基づく独自の広報効果測定法を開発。ほかにもマスコミサーベイやIR調査なども行っています。



Survey & Analysis

テレビやWebサイトの報道分析も実施



地上デジタル放送受信技術と映像圧縮技術を応用し、1台のパソコンで6局を同時に録画・モニタリングできるTVモニターシステムを開発。これにより新聞、雑誌、Webサイトのほか、テレビ媒体も低コストで分析することが可能となり、広報効果測定の精度をさらに高めます。そのほか、ご要望に応じてソーシャルメディアなどの分析も行います。

報道分析 報告書

商品アイテム別分析

品名	露出回数	露出時間	露出回数	露出時間	露出回数	露出時間
ブランド	188	1227	107	718	99	658
商品イメージ	37	492	24	318	11	150
合計	225	1,719	131	1,036	110	808

事業情報の露出

1. グループ全体の露出

グループ	露出回数	露出時間
グループA	120	800
グループB	80	500
グループC	25	150
グループD	10	50
グループE	5	25
グループF	2	10
グループG	1	5
グループH	1	5
グループI	1	5
グループJ	1	5
グループK	1	5
グループL	1	5
グループM	1	5
グループN	1	5
グループO	1	5
グループP	1	5
グループQ	1	5
グループR	1	5
グループS	1	5
グループT	1	5
グループU	1	5
グループV	1	5
グループW	1	5
グループX	1	5
グループY	1	5
グループZ	1	5

広報効果測定値

品名	露出回数	露出時間	露出回数	露出時間
A社	238.2	159.0	607.7	1004.8
B社	182.1	113.0	331.0	626.1
C社	89.2	81.0	148.7	218.8
D社	49.3	30.0	79.3	124.8
平均値	148.7	103.8	305.3	529.3

広報効果測定値の考え方

報告書は調査媒体や分析内容により異なりますが、毎月、20ページ程度から50ページ程度の分析結果をご報告いたします。

広報効果測定 of 3大要素

露出指数	掲載件数とスペースで算出する相対件数にインプレッション効果(写真、1面掲載)を加えて算出
論調指標	プラス、一般、マイナス記事を数値化しレピュテーション効果(ブランド報道、CSR報道)を加算
広告料金値	マイナス記事を除く単独主役記事を広告と見なした広告料金換算値を100万円単位にした指数

長年培ってきた編集力と文章力が武器です。

長年にわたり取材執筆してきた経験が
 広報ツールを制作する上で大きな財産となっています。
 手帳型ファクトブックや簡易型社史などを開発し
 企業出版の新しいトレンドを生み出すなど
 そのスキルと企画力は高く評価されています。



手帳型ファクトブック

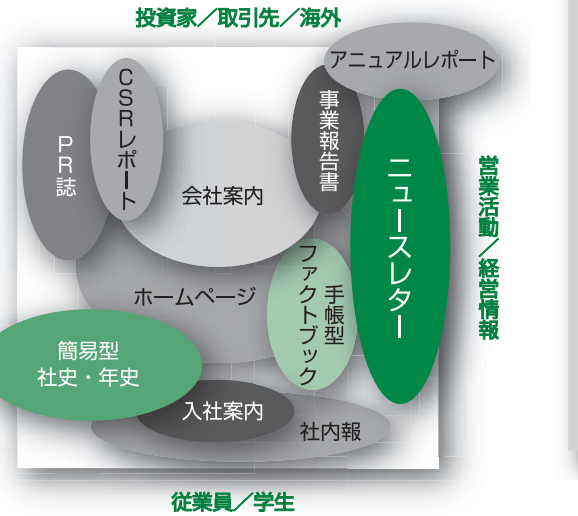
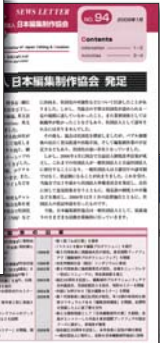
PR誌・会社案内



企業出版物



簡易型社史・年史



ニュースレター

Disclosure & Information



ニュースレターを専門的に制作しています。

広報活動の第一歩はさまざまな事業活動を
ステークホルダーに迅速・正確に知らせることです。
情報発信ツールとしての役割を担うニュースレターは
多様な情報を掲載してリレーションズ機能を担うほか
費用対効果に優れ、パブリシティ素材としても有効です。
弊社は高いスキルと洗練されたクオリティを発揮し
このニュースレターを専門的に企画制作しています。

編集制作作業はすべて社内でDTP処理しています。PC : Power Mac G5、iMac、
編集ソフト : InDesign、QuarkXPress

広報活動のご相談にお応えします。

幅広いネットワークと豊富な経験を生かし
企業団体の広報活動を多方面からサポートしています。

そのノウハウは各種マニュアルにも反映され
広報担当者の皆様に広く利用されています。

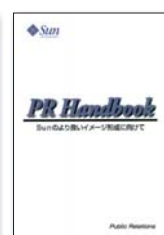
そのほか、PRソリューションに向け
さまざまなご要望にお応えしています。

課題の調査 課題の明確化 課題解決への
施策提案・実施

Analysis Identifying Solution



企業団体の各種広報セミナーなどで講師を依頼されています。
写真は上から経済広報センター、日本広報学会、日本パブリック
リレーションズ協会で講演する弊社代表です。



各種広報マニュアル

**Consulting &
Planning**

■ 概要 Company Overview

名称	株式会社タカオ・アソシエイツ Takao Associates Co.,Ltd.
所在地	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-3 錦町ビル3F 電話 03-3296-0768 FAX 03-3296-0779 Mail : contact@takao-associates.co.jp
資本金	1,000万円
設立	1975年3月
代表	代表取締役社長 高雄 宏政
業務内容	報道分析、広報効果測定、マスコミサーベイ、IR調査など各種広報調査の企画実施 ニュースレター、手帳型ファクトブック、社史・年史など各種広報ツールの企画制作 広報コンサルティング、広報・危機管理マニュアルの作成 書籍、雑誌、企業出版物の企画編集・取材執筆
加盟団体	(社)日本パブリックリレーションズ協会 (社)日本編集制作協会 日本広報学会ほか

■ 沿革 Company History

1975年3月	弊社の前身である日本レジコン(株)を東京都新宿区四谷に設立
1978年1月	編集制作会社として(有)エフプロモーションを東京都千代田区飯田橋に設立(実質的な創業)
1980年5月	株式会社に改組し、社名を(株)プレスサービスに改称。編集制作・広報支援業務を本格的に開始
1988年1月	日本レジコン(株)の経営権を譲受して子会社化し、(株)プレス出版に改称。出版業務を開始
1993年5月	(株)プレスサービスを清算し、(株)プレス出版で事業継続
1993年11月	社名を(株)高雄宏政事務所に改称し、コンサルティング業務に特化
1994年1月	本社を東京都千代田区神田神保町に移転
1994年7月	情報発信ツール「ニュースレター」で独自のメソッドを開発し、サービスを開始
1995年4月	広報活動の成果指標となる「報道分析」を開発し、サービスを開始
1998年5月	広告会社の危機管理プロジェクトに参画し、「広報・危機管理マニュアル」を作成
2001年1月	報道分析と「マスコミサーベイ」を組み合わせた広報評価調査を確立し、サービスを開始
2001年8月	株主・投資家を対象にした独自の「IR調査」を開発し、サービスを開始
2003年5月	評判づくり研究会で報道分析について講演
2005年10月	社名を(株)タカオ・アソシエイツに改称
2005年11月	(株)宣伝会議主催の公開広報セミナーで「広報活動の効果と成果の測り方」について講演
2007年6月	(社)日本経営協会関西本部主催の公開セミナーで「効果的な広報計画の立て方」について講演
2007年10月	フジサンケイビジネスアイ紙が弊社を取り上げ、「広報の“効果”を計測・分析」と紹介
2008年6月	(社)日本経営協会東京本部で「情報発信ツールの開発と広報効果測定」を講演。以後、毎年実施
2008年10月	(社)日本PR協会主催のPRスキル研究会で「報道分析と広報効果測定」について講演
2009年5月	本社を東京都千代田区神田錦町に移転
2009年11月	ワンセグの受信・映像圧縮技術を応用したTVモニターシステムを開発し、報道分析に導入
2010年1月	広報会議誌が「報道分析の最前線」と題して弊社の分析手法を紹介
2010年9月	日本広報学会主催の広報塾で「報道分析と広報効果測定」について講演
2011年1月	(財)経済広報センター主催の企業広報講座で「報道分析と広報効果測定」について講演

■ 受賞 Award History

2004年度	「広報効果測定のための報道分析の開発」がPRアワードグランプリ スキル部門賞受賞
2005年度	弊社制作のニュースレターがPRアワードグランプリ 優秀賞受賞
2006年度	顧問先の広報活動がPRアワードグランプリ ルーティン部門賞受賞
2006年度	「手帳型ファクトブックの開発・制作」がPRアワードグランプリ 優秀賞受賞
2007年度	手帳型ファクトブックが日本編集制作大賞 企業出版部門賞受賞
2007年度	「広報危機管理マニュアル」がPRアワードグランプリ スキル部門賞受賞
2009年度	簡易型社史・年史が日本編集制作大賞 企業出版部門賞受賞
2010年度	「多面的分析による広報効果測定法の開発」がPRアワードグランプリ 優秀賞受賞



※「PRアワードグランプリ」は社団法人日本パブリックリレーションズ協会が主催
※「日本編集制作大賞」は社団法人日本編集制作協会が主催



株式会社タカオ・アソシエイツ

東京都千代田区神田錦町3-14-3 錦町ビル3F

TEL. 03-3296-0768

FAX. 03-3296-0779



この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。